

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公

公表:令和5年 月 日

事業所名 プレミアム 保護者等数(児童数) 36名 回収数 27名 割 75 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	78%	3%		19%		全ての保護者様にご覧いただくために、日々の開かりの中でお話をしたりご要望があれば見学して頂けるようにする。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	78%	3%		19%		適正である。保護者様への周知を徹底する。ご利用者様の連絡帳にも配置数を記載していることも活用して頂けるようにする。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	44%	4%		52%		既存の建物への新たな取り付けは行っていませんが、今の事業所の設備やお子様を通りやすい環境をより知って頂けるように、毎月発行のふれあみあも新聞の活用とご見学が気軽に出来るようにしていく。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	92%	4%		4%		保護者様のご理解が頂けていることに慢心せず、今後も良い支援計画書の作成を心がける。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	81%	15%		4%	近場の公園や散歩でも良いので外に出る時間を増やして欲しい。	大きなイベント等の野外活動は、コロナ感染予防のため自粛していましたが、ご意見の「公園や散歩」などから取り入れ、今後の感染状況から判断して様々な活動を広げていきます。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	7%	19%	15%	59%		障がいの有無にかかわらず、交流はコロナ感染予防から難しく、積極的には行っていませんでした。今後の感染状況により検討します。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	96%	4%				ほぼ皆さまにご承知頂けている事を大切に、変わらぬ関りを維持していく。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	96%	4%				日々の保護者様との関わりがしっかりと伝わっていることがわかり良かった。今後も信頼を積み重ねていきたい。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	85%	11%		4%		今後もご利用後の送迎での様々なお話しや、お困りの時にすぐ連絡がとれる管理者携帯などを積極的に活用し、さらにご安心頂けるように努める。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	19%	29%	33%	19%	コロナの為	毎年開催していた保護者懇談会ですが、この数年コロナ感染予防のため、開催できませんでした。これからは感染状況をみて開催が可能であれば行いたい。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	70%	7%	4%	19%		アンケート結果として答えにバラツキのあるところに注目して、対応している事自体知らないのか、迅速対応は知っているがその対応に満足していないのか、などスタッフ間で共有して今後の対応に活かしたい。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	96%	4%				保護者様やお子様との関わりへのお答えを頂いたことで、さらに細やかな配慮と迅速な対応を心がけ、親子関係の橋渡しをしていきたい。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	96%			4%		毎月、活動+献立表とお子様の様子などを掲載した新聞を発行しています。自己評価結果もホームページに記載している事など、保護者様への周知を図る。
14 個人情報に十分注意しているか	93%			7%		注意していることをご承知頂けていることに安心せずに、これからも情報の取り扱いに注意	
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	67%	7%	11%	15%		未だすべての保護者様へ周知の徹底が図れていないことを知り、今後送迎時などを活かし積極的にお話しをしていく。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	63%	7%		30%		定期的な訓練は集団活動としてだけでなく、適宜に予告なく行うなど、訓練を行っているが、ご存じでない方がいることを踏まえて、後はより分かりやすくお伝えして周知を図る。
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	96%	4%				この結果に慢心せず、日々の開かりを常に見直し、変わらず楽しんで頂けるように取り組み続ける。
	18 事業所の支援に満足しているか	96%	4%				今後も保護者様、ご利用者様に今後とされる関りを尽くし、先の未来に向けて皆様と一緒に考えていけるように関わり続けていく。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせる実施されることが想定されている。